

# 第5回 第2次三遠南信地域連携ビジョン策定委員会 議事概要

日時 平成30年9月13日(木) 15:00~17:00 出席者 別紙のとおり

場所 アクトシティ浜松 コンgressセンター5階 52~54会議室



## 1 開会

## 2 委員長あいさつ

【委員長：静岡文化芸術大学 池上副学長】

- ・これまで新ビジョンを段階に分けて議論をしてきたが、前回の策定委員会で一通りの議論を終えた。今回は、新ビジョン全体を通しての事務局案が示される。
- ・この夏、新潟県の「大地の芸術祭」へ赴いた際、会場はかなりの山の中であったが、多くの外国からの来場者がおり、現地でも高齢者がこのお祭りを楽しみにしているとのことであった。地域の活性化には様々な手法が考えられるが、三遠南信の住民が、この地域に住んでいてよかったと感じることができるということが大前提として、新ビジョンでも議論を進めたい。
- ・今年度の三遠南信サミットに向けて、皆様のご意見をいただきたい。

[事務局からの確認]

本日の委員会は報道公開し、議事要旨についても公開するので、了承いただきたい。

## 3 策定スケジュールについて（進行：委員長）

## 4 議事

### (1) 第2次三遠南信地域連携ビジョンについて

○「序章 ビジョン策定にあたって」

意見なし

○「第1章 ビジョン策定の目的」

【豊橋市：広田部長】

(1)～(5)の5項目からなっているが、(1)の文末が「目指します」となっているのに対し、(2)～(5)は「目的とします」となっているため、統一してはどうだろうか。

また、冒頭に「以下の5つの目的のため、地域づくりの指針となるビジョンを策定します。」とあるが、それは「第1章 ビジョン策定の目的」という名称から分かることであるため不要ではないだろうか。

【事務局】

修正する。

**【地域づくりサポートネット：山内代表理事】**

単語に\*がついているものは巻末に用語解説があるが、住民が読むものであるとするとページが行ったり来たりして見づらいつと感じるため、単語の記載のあるページに用語解説を記してはどうだろうか。

**【事務局】**

用語解説を分かりやすく詳細に記すとなると、その単語のあるページのボリュームが多くなってしまい、見にくくなることを懸念してこのような用語解説にしている。

**【委員長】**

その単語のあるページには用語解説を簡潔に記し、さらに詳細な解説が必要になる場合は、巻末に記すなどの工夫をしてはどうか。

○「第2章 三遠南信地域の現状」

**【委員長】**

P10の総人口、年齢階級別の人口には、外国人が含まれているか。

**【事務局】**

含まれている。

**【法政大学：高柳教授】**

P10の総人口の棒グラフの色と、凡例の総人口の色があっていないように見える。

**【事務局】**

修正する。

**【豊橋市：広田部長】**

新ビジョンを書物としてみると、第2章の分量が多く、ビジョンの中身の記載にたどり着くまでに時間がかかる。レイアウトを工夫するなど、第2章の分量をもう少し減らしてほしい。

**【事務局】**

第2章には基本となるデータのみ記載し、残りは巻末に移動するなどの方法を検討する。

**【地域づくりサポートネット：山内代表理事】**

各データから何が分かるのかのポイントが文章を読まないと分からないため、ポイントを記載した囲みを加えるなど、パッと見て分かるようにしてはどうだろうか。

**【事務局】**

分量の件と同様であるが、三遠南信サミットまでの修正は間に合わないため、その後の修正とさせていただきたい。

○「第3章 目指すべき地域像」

【地域づくりサポートネット：山内代表理事】

第2章までは、項目の(1)、(2)は、ゴシック体であるが、この章は明朝体となっているので、統一したほうがよい。

【事務局】

修正する。

○「第4章 テーマ」

【豊橋市：広田部長】

現行ビジョンでは、「目指すべき地域像」の章にテーマの記載があった。目指すべき地域のテーマを掲げ、その地域像とはどういうものかということの説明した上で、新ビジョンの方針を述べるべきだと思う。現行ビジョンと同じように「第3章 目指すべき地域像」の冒頭にテーマがある方がよいのではないか。

【豊橋技術科学大学：大貝副学長】

豊橋市の意見に賛成である。また、体系図は第5章、第6章と関連するものであるため、体系図は第5章に移動するのがよいのではないか。

【事務局】

「第3章 目指すべき地域像」に、テーマの記述を移動し、体系図は「第5章 地域連携の方針」の冒頭に移動する。

【委員長】

P35にある、地域連携の方針と重点プロジェクトの関係性の表は、どの位置にあるのがよいと考えるか。

【事務局】

P33の体系図と連続で掲載することで、後の第5章、第6章が読みやすいと考えている。

【豊橋市：広田部長】

地域連携の方針と重点プロジェクトの関係図は必要だと思うが、見開き2ページを割く必要はないと思う。

○「第5章 地域連携の方針」

【豊橋市：広田部長】

P37を見ると、「基本方針」という単語が見当たらない。「(道)」という表記のみだと、これが何を指すのか分かりづらい。「基本方針1 (道)」というふうに修正した方が分かりやすい。

【事務局】

修正する。

**【地域づくりサポートネット：山内代表理事】**

基本方針（風土）の推進方針Ⅱの「・文化財の保存」について、国の指針でも保存だけでなく活用することが重要だということが示されている。文中には活用することの記載があるため、「文化財の保存・活用」というタイトルにしてはどうか。

**【事務局】**

修正する。

**【三遠南信住民 NW 協議会：平川世話人】**

基本方針（住）の推進方針Ⅰの「・医療・福祉の連携」は、「・」が2回あって見づらい。

**【地域づくりサポートネット：山内代表理事】**

見出しの「・」を「○」にしてはどうか。

**【事務局】**

修正する。

○「第6章 重点プロジェクト」

**【磐田商工会議所：鈴木専務理事】**

重点プロジェクト1「三遠南信交通ネットワーク形成プロジェクト」の（1）の文末に、「インフラのストック効果を高める効果的な利用方法を検討します。」とあるが、ストック効果を高めるためには、規制緩和したうえでの土地利用が必要だと考えている。「規制緩和について要望し、」というような表現を追加できないか。

**【事務局】**

重点プロジェクトには具体的なことは書きこまず、事業として事業工程表に記載するという方法をとっている。いただいた提案について事業化が可能であれば検討していきたい。

**【磐田商工会議所：鈴木専務理事】**

「インフラのストック効果を高める効果的な利用方法」にそれが含まれているのであれば、記述を変える必要はないが、地域として今後検討していくべきことだと思う。

**【三遠南信住民 NW 協議会：平川世話人】**

重点プロジェクト1「三遠南信交通ネットワーク形成プロジェクト」の道路図のうち、国道153号、151号が合流しさらに北に向かう道路は153号だが、記載が無く153号なのか151号なのか分からないため、記載が必要だと思う。

**【事務局】**

修正する。

**【法政大学：高柳教授】**

重点プロジェクト3「地域の稼ぐ力強化プロジェクト」の（3）に、「ビューティーツーリズム naori」の写真があるが、この写真だと何をしているのか分からないので修正が必要だと思う。

**【事務局】**

写真の差し替え、もしくは説明文の修正で対応する。

**【三遠南信住民 NW 協議会：平川世話人】**

重点プロジェクト5「中山間地域が輝くプロジェクト」の（2）は、「地域おこし協力隊ネットワーク化支援」とあるが、参考の「事業工程表」には、「地域おこし協力隊“等”」とある。新ビジョンの方も「地域おこし協力隊“等”ネットワーク化支援」としてはどうか。

また、現役の地域おこし協力隊と、協力隊の任期を終え地域に定住している人もいるため、取組としてはそういう方も含める必要があると考えているので、そのような記載を加えてはどうか。

**【事務局】**

それぞれ、適切な記述を検討し、修正する。

**【三遠南信住民 NW 協議会：平川世話人】**

重点プロジェクト7「人生100年時代プロジェクト」の（3）では、「人材育成」と「人財育成」という2種類の書き方があるが適切か。

**【事務局】**

「人財育成」は固有名詞であるので、適切だと考える。

**【委員長】**

図の中の文字は「人材育成」の方が良いと思う。

○「第7章 推進体制・スケジュール」

**【愛知大学：戸田教授】**

1つめは推進体制の図に「SENA事務局」の記載が必要である。また、SENA事務局の現在の体制では限界があり、強化の必要があると思う。また、それにはサミットで議論してきた広域連合など行政の連合体による推進体制のことも触れる必要があるだろう。2つめは、新ビジョンの重点プロジェクトは地域の中のあらゆる主体が参加できるような形になっていると思う。そのような参加者が新ビジョンとどのように関連するかということを表現する必要がある。3つめは、新ビジョンを推進していくためには資金確保も必要になる。国の事業を活用したり、確保の方法をSENA事務局が検討したりする必要がある。

これらをどのようにしていくか、具体的に記載することはできなくとも、方針や考えだけでも記載できないか考える。

**【事務局】**

「SENA事務局」の記載や、SENAをプラットフォームとしてさまざまな主体が参加できるような記載は追加していきたい。

SENA 事務局の人員や資金等の強化については書きづらい。

**【愛知大学：戸田教授】**

資金獲得が目的になってはいけないので、ある参加者が事業に取り組みたいとなったときに、SENA がプラットフォームとなって、他の団体とつなげたり、資金獲得に協力したりするようなイメージ。すぐに何かできるわけではないと思うが、そのような趣旨を記載してはどうか。

**【事務局】**

検討する。

**【法政大学：高柳教授】**

推進スケジュールに本日の参考資料である「事業工程表」という記載があるが、これは新ビジョンの冊子に組み込まれるのか。

**【事務局】**

「事業工程表」は、新ビジョン重点プロジェクトの進捗把握の参考として使用し、新ビジョンとは別冊としたいと考えている。また、「事業工程表」は公表をすることを考えている。

**【法政大学：高柳教授】**

現行のビジョンより、かなりページ数が少なくなるということであろうか。

**【事務局】**

ページ数は大きく変わらないと思う。

**【豊橋市：広田部長】**

「事業工程表」を公表されるようであれば、各事業の主体に確認をとった上で、気を付けて取り扱っていただきたい。

**【浜松市：内藤部長】**

現行ビジョンで「事業工程表」を作成しているのか否か、公表しているのか否かということと、また、「事業工程表」の公表のタイミングをおしえていただきたい。

**【事務局】**

現行ビジョンでは、「事業工程表」は作成していない。新ビジョンでは、事業や主体を明確にすることで進捗把握や事業検討を行いやすくするため、作成した。

公表の時期は、前年度の事業の進捗状況を踏まえたうえで、SENA 幹事会や SEANA 委員会を経て、毎年三遠南信サミットの際に公表することを考えている。

**【浜松市：内藤部長】**

推進スケジュールでは、重点プロジェクトの評価・見直しは4年ごとに行うとあるが、事業工程表は1年ごとに進捗把握を行うということだが、そうだとすると推進スケジュール表の下に記載のある文章からではそれが分からないため、整理する必要があると思う。

## ○「付属資料」

### 【三遠南信住民 NW 協議会：平川世話人】

三遠南信のあゆみの部分であるが、いくつか修正が必要な部分がある。

- ・表の一番上の横罫線が必要。
- ・「平成1年」は「平成元年」の方が良い。
- ・「平成9年」の「〇〇計画」とあるが、他の記述併せて「〇〇計画の策定」の方が良い。
- ・いくつか住民団体の発足について記述があるが、2012年に「三遠南信住民 NW 協議会」が発足しているので記述を加えてほしい。
- ・2015年の「解体」という表現は適切か。
- ・2018年の欄は年号がバラバラである。

## 4 その他

### 【事務局】

今年度の三遠南信サミットについて説明する。同日の午前中の SENA 拡大委員会、また、三遠南信サミットの全体会・分科会を経て、報告会の場のサミット宣言をもって新ビジョンの基本的合意を行う予定である。また、三遠南信サミットの流れは例年どおり、全体会、分科会、報告会、交流会という構成になっているので、是非ご参加いただきたい。

## 5 閉会

第5回 第2次三遠南信地域連携ビジョン策定委員会 出席者名簿

分類	団体	役職	氏名	備考
委員長	静岡文化芸術大学	副学長	池上 重弘	
委員	豊橋技術科学大学	副学長	大貝 彰	
委員	法政大学	教授	高柳 俊男	
委員	愛知大学	教授	戸田 敏行	
委員	浜松市	企画調整部長	内藤 伸二郎	
委員	御前崎市	経営戦略監兼企画政策課長	宮崎 隆昭	代理
副委員長	豊橋市	企画部長	広田 哲明	
委員	飯田市	総合政策部長	今村 和男	
委員	泰阜村	総務課長兼会計管理者	松下 隆直	
委員	静岡県	総合政策課 主査	竹馬 徹	代理
委員	愛知県	東三河総局企画調整部長	矢野 浩二	
委員	長野県	総合政策課 企画幹	保科 千丈	代理
委員	浜松商工会議所	専務理事	小杉 和弘	
委員	磐田商工会議所	専務理事	鈴木 隆之	
委員	湖西市商工会	事務局長	柴田 和利	
委員	豊橋商工会議所	専務理事	小林 和夫	
委員	地域づくりサポートネット	代表	山内 秀彦	
委員	三遠南信住民ネットワーク協議会	世話人	平川 雄一	
委員	みらい企画 律	代表	矢澤 律子	

分類	団体	役職	氏名	備考
オブザーバー	浜松信用金庫	法人営業部長	津倉 昭彦	
オブザーバー	豊橋信用金庫	理事・事業支援部長	渡邊 寛司	
オブザーバー	飯田信用金庫	地域サポート部長	大蔵 雅彦	
オブザーバー	国土交通省中部地方整備局	企画部広域計画課長	兵藤 真	
オブザーバー	国土交通省中部運輸局	交通政策部計画調整官	中村 尚久	
オブザーバー	経済産業省関東経済産業局	地域振興課長	高崎 宏和	
オブザーバー	農林水産省関東農政局	企画調整室室長補佐	中村 浩一郎	
オブザーバー	農林水産省東海農政局	農村振興部農村計画課長	栢沢 一成	